

令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

新異	中学校	生徒数	76
----	-----	-----	----

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	27.95	24.59	44.29	50.83		76.48	8.27	196.18	20.83	39.76
大阪市	28.90	26.27	42.12	51.88	416.03	78.32	8.08	195.40	20.03	40.71
全国	28.80	25.99	43.67	51.19	406.38	79.88	8.01	196.36	20.31	41.18
女子	22.83	15.42	40.19	44.03		58.03	8.90	165.94	12.94	44.08
大阪市	23.42	22.44	44.71	46.94	306.26	53.61	9.01	167.76	12.62	48.06
全国	23.43	22.32	46.20	46.25	297.62	54.24	8.88	168.15	12.72	48.56

結果の概要

全体的な結果としては、男子も女子も大阪市の結果として下回っている。特に、女子に関しては、課題が多い。柔軟性、敏捷性など筋力等にも課題をみつけて、今後の体力向上に生かしていく必要がある。集団としては、積極的に授業に参加する姿勢はある。「運動すること」「体を動かすこと」に関しては、肯定的な生徒が多いので、自らの課題意識を待たせて体力の増進させるようにしていくことが、重要と考える。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、男子では「ちょう座体前屈」「立ち幅跳び」「ハンドボール投げ」の項目において大阪市の平均を上回っており、女子では「20mシャトルラン」「50m走」「ハンドボール投げ」の項目において大阪市の平均を上回ったが、「体力合計点」においては、男子で約1点、女子で約4点下回っている。この数年、持久力と柔軟性の向上に取り組んでおり、少しずつ成果が出つつあるようである。

「運動やスポーツすることは好きですか」の項目では、男子は90.3%と大阪市や全国平均を大きく上回っており、女子についても72.2%と大阪市の平均を上回っている。運動能力的には高くはないが、運動好きの生徒の割合は高い。

「1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合」は、11.3%、女子で25.7%であり、大阪市の平均と比べて少ない。

来年度に向けて、引き続き持久力や柔軟性の向上に向けて取り組みたい。